

未来の街づくりに向けた「回遊性向上効果」の実証について

■ 実証目的

街づくりにおいて、「回遊性向上＝来街者により多くの施設を楽しんで頂くこと」は、これまでも、そして未来においても普遍的な重要テーマです。これを万博会場に置き換えると「回遊性向上＝来場者により多くのパビリオン/イベントを楽しんで頂くこと」に相当すると考えられます。NTTグループにおいて街づくりを推進するNTTアーバンソリューションズは、「未来社会ショーケース事業」の一環として、万博会場を一つの街に見立て、「EXPO2025 Personal Agent」サービスの提供を通じた「回遊性向上効果」の実証に取り組んできました。

■ 実証内容

「EXPO2025 Personal Agent」サービスをご利用頂くことで、「万博会場の回遊性向上に効果があるか＝より多くのパビリオン/イベントを楽しんで頂けるか」についての効果検証を実施致しました。

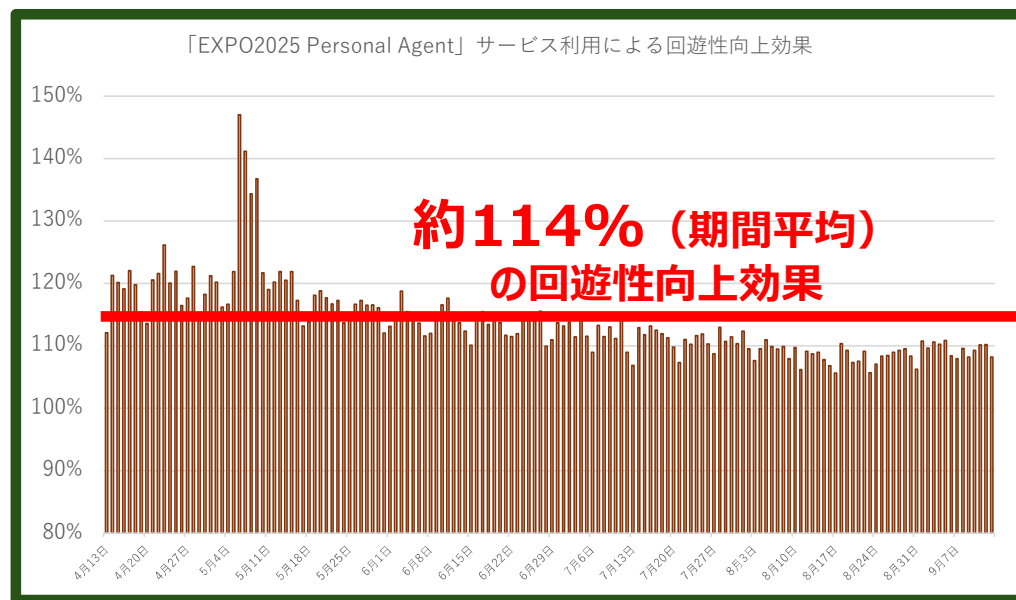
＜本サービスが提供する主な「回遊性向上」サポート機能＞

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| ・ 各種パビリオン/イベント情報案内 | ➡どこで何をやっているか効率的に情報を入手できる |
| ・ 現在地から目的地までのルート案内 | ➡目的地まで効率的に移動できる |
| ・ AIによる「あなたにおすすめ」レコメンド | ➡自分の興味・関心にあうパビリオン/イベントを効率的に見つけられる |

未来の街づくりに向けた「回遊性向上効果」の実証について

■ 実証結果

以下のグラフは、**本サービスの未利用者が1日あたりに訪問したパビリオン/イベント数を100%とした場合に、同サービス利用者が訪問したパビリオン/イベント数の比率**を日別に棒グラフで示したものです（対象期間：5か月間〔4月13日～9月13日〕）。
期間平均で**約114%の回遊性向上効果**（本サービス利用により、約1.14倍多いパビリオン/イベントを訪問できたこと）を確認致しました。



■ 未来の街づくりに向けて

NTTアーバンソリューションズでは、本取り組みで得られた知見を活用・応用しながら、引き続き「**回遊性の高い街づくり**」をめざし、街に住まう人・働く人・集う人へ、安心・快適で**より楽しい体験をご提供**できるよう努めてまいります。